

人権・平和・環境などの地球的課題がテーマの参加型学習。特に日本と世界とのつながりを「持続可能な開発」をキーワードに考える。

気づきと対話の ファシリテーション ～アジアの共存と平和～



なぜ私たちは、領土問題にナショナリズムを刺激され、それを乗り越える知識や技能を持ち合わせていないのでしょうか。アジアの草の根で行われている平和共存の試みに学びつつ、世界と自分の「これまで」と「いま」と「これから」を読み解き、自分の生き方を前に進めるヒントと元気をここで一緒に探しましょう。

講師： **池住 義憲さん**（立教大学大学院教授）

日時： 2013年**12月14日(土) 16:00 ~ 15日(日) 12:00**

場所： **関西セミナーハウス** [裏面地図をご参照ください。]

京都市左京区一乗寺竹ノ内町 2 3 電話：075-711-2115

参加費： **10,500 円**（1泊2食込み）・部分参加については事務局にお問合せ下さい。

* 開発教育セミナーの趣旨より、宿泊は原則的に2～3名の相部屋となっておりますが、部屋割りに対するご要望のある方はお問い合わせください。

* FAX(裏面書式)、電話、電子メール等でお申し込みください。HPからも申し込めます。(着信確認をお送りします。)

* 申込締切：**12月 11日(水)**、または定員30名に達し次第。(締切日以降は、電話でお問い合わせください。)

* 前日正午以降の取り消し、ご変更は、キャンセル料がかかることがあります。

池住 義憲 IKEZUMI Yoshinori

1944年東京生まれ。東京YMCAやアジア保健研修所(AHI)、国際民衆保健協議会(IPHC)などNGOで約35年の経験を経て、現在は立教大学大学院キリスト教学研究科教員。また、南山大学、愛知県立大学大学院、名古屋学院大学などでも講師を務める。著書に『いのち・開発・NGO』（新評論、1998年）、『平和・人権・NGO』（同、2004年）、『自衛隊イラク派兵差止訴訟 全記録』（風媒社、2010年）など。愛知県日進市在住。

◎ セミナー当日のタイムテーブル

- 【1日目】 15:30 ~ 受付
 16:00 ~ セッション1 「歴史を紐解き、地図から読み解く領土問題」
 ①竹島/独島領土問題(日韓関係)
 ②尖閣諸島/釣魚台領土問題(日中関係)
 ③北方領土問題(日露関係)
- 18:00 ~ 夕食
 19:00 ~ セッション2 「問題解決への取り組みに向けて
 ~情報・アイデア共有と話し合い~」
 ・考えられる四つの選択肢
 ・なにを土台(ベース)とした外交を進めるか
 ・なにを原点として再スタートするか(鍵となる五つの声明・条約・談話・宣言)
- 21:00 ~ 交流会
- 【2日目】 8:00 ~ 朝食
 9:00 ~ セッション3 「アジアの共存と平和」
 ・「平和」をどう捉え、理解しているか
 ・「紛争」をどう捉え、理解しているか
 ・アジアの草の根で行なわれている平和共存の試みから学ぶ
 ・ふりかえり
- 12:00 終了予定

◎ 開発教育とは ◎

私たちひとりひとりが、開発をめぐるさまざまな問題を理解し、望ましい開発のあり方を考え、公正な地球社会づくりに参加することをねらいとした教育活動です。そのために、開発教育は次のようなことをめざしています。

- ・世界の文化の多様性を尊重する
- ・貧困や南北格差の現状と原因を理解する
- ・開発問題と地球的諸課題との関連を理解する
- ・世界と私たち自身とのつながりに気づく
- ・社会参加できる能力と態度を養う (特活) 開発教育協会 (<http://www.dear.or.jp>) の定義より

* 各プログラムの詳細・最新情報は、当センターウェブサイト (<http://www.academy-kansai.org>) にも随時掲載いたします。

〈主催〉

公益財団法人 日本クリスチャン・アカデミー
 関西セミナーハウス活動センター
<http://www.academy-kansai.org>

〒606-8134 京都市左京区一乗寺竹ノ内町 23

電話 075-711-2117

FAX 075-701-5256

Eメール office@academy-kansai.org

所長代行 榎本 栄次

担当 都木かおり



[2013年度第6回 開発教育セミナー申込書]

* 地下鉄の最寄駅は松ヶ崎駅ですが、タクシーは北山駅(出口②)が拾いやすいです。

(フリガナ)			
名 前	(男・女)	所 属	
住 所 〒			
電 話 ()	-	FAX ()	-
電子メール :	@		
通信欄			